

## (豊根村)

|              |                     |                 |      |      |
|--------------|---------------------|-----------------|------|------|
| 市町村の<br>基本情報 | 学校数                 | 小学校 1校、中学校 1校   |      |      |
|              | 地域学校協働活動推進員         | 統括的な地域学校協働活動推進員 |      | 0人   |
|              | 地域学校協働活動推進員等の配置     | 地域学校協働活動推進員     |      | 15人  |
|              | 状況                  | 統括コーディネーター      |      | 0人   |
|              |                     | 地域コーディネーター      |      | 0人   |
|              | CS及び地域学校協働本部設置状況    | CSを導入している学校数    | 小 1校 | 中 1校 |
|              | 地域学校協働本部がカバーしている学校数 | 小 1校            | 中 1校 |      |



### (活動の実際)

#### <活動目的>

地域と学校が連携及び協働をして、地域全体で未来を担う子供たちの学びと成長を支え、郷土愛を育む。

#### <活動内容>

- 地域学校ボランティアによる親子美化活動への参加
- スポーツサークル（陸上・卓球・弓道・スキー）での指導、橋渡し役
- 小中学校への要望への対応（盆踊り・書道の指導、花祭についての講話・体験・指導、福祉ボランティアの橋渡し役など）
- プログラミング教室の開催
- 学校行事への地域住民の参加、呼びかけ

### (◎成果と●課題)

- ◎今年度からの新しい取組として、中学生の福祉ボランティアの橋渡し、プログラミング教室を行った。普段ボランティア活動やお年寄りと関わる機会が少ない生徒もいる中で大変良い体験をさせていただいた。プログラミング教室も普段、村内では経験できないことを経験できた、いい取組になったと考えている。
- ◎今年度は、中学校の学校行事へも協働本部のメンバーが参加、協力した。地域と学校の距離が縮まった。
- 持続可能な活動にしていくか。積極的に協力してくれる人が偏ってしまう。
- 地域の協力者を増やすこと。

### (関係者の声)

- ・福祉ボランティア活動では、思ったよりも生徒が利用者に自発的にコミュニケーションをとっていた。学校と地域との交流をつなげていきたい。(地域学校協働活動推進委員)
- ・中学校行事で地域の方も出店、演奏披露してもらって、活動を一緒にやっていると地域と学校のつながりを実感した。(教員)
- ・スポーツサークルでは、地域の方に御指導いただいて感謝している。(保護者)
- ・スポーツを通して子供たちと過ごす時間がとても楽しい。(ボランティア)